

柳大使と齋藤能代市長のファイサル王子表敬

1月29日、柳秀直大使は、東京オリンピック・パラリンピック2020でヨルダンのホストタウンとなっている秋田県能代市の齋藤滋宣市長御一行による、ヨルダン・オリンピック協会会長でありIOC理事を務められているファイサル王子殿下への表敬に同行しました。

ファイサル王子からは、IOC理事及び東京五輪準備委員会委員として東京五輪の成功に向けて引き続き力を注いでいきたい旨、そして能代市長の訪問と能代市とのホストタウン交流を歓迎するとの御発言がありました。さらに、新型コロナウイルスの影響により、東京五輪ボクシング競技アジア・オセアニア地区予選を武漢の代替として3月にヨルダンで開催することが急遽決まったため、現在急ピッチで準備を進めている旨御説明がありました。

柳大使からは、ヨルダンの各競技団体との連携も含め、スポーツ交流に引き続き力を入れていきたい旨、また齋藤能代市長からは、ホストタウン交流を通してヨルダンの歴史や文化等多くを学びたく、五輪開催時にヨルダン選手団をお迎えできることを楽しみにしている旨発言がありました。

